

心のつながりを目指して




東京都教育庁指導部指導企画課

子供が登校せず、家庭にいる状況におけるオンライン学習

ケース1 ■ 全授業時間を通じてビデオ会議ツールを用いて授業を行う。

授業開始



授業終わり

子供と画面越しに会話できる！

子供の表情を確認できる！

想定される問題


通信が安定しないことがある。

データ量を減らすため子供の端末のカメラとマイクをオフにさせるところ、子供の様子が分からない…

一方的な伝達とせず、子供の学習状況を把握するよう努めましょう。

ケース2 ■ 子供が一人で課題に取り組む時間を設定して授業を行う。

授業開始



授業終わり

リアルタイムまたはオンデマンドの説明

個別に課題に取り組む時間帯

振り返り

ここが重要！「課題に取り組む時間帯」

- 質問を受け付けるようにしていますか？
- 学習進度の差に対する準備をしていますか？
 - ・ 復習用の資料、発展的な課題等

主体的に課題に取り組ませるために

- ① 発問を工夫するなどして、学習動機付けを図りましょう。
- ② 孤立・孤独を感じさせず安心感を与えるよう、声掛け等により支援しましょう。

■ 教師向け動画「すぐに開始できるオンライン教育」(令和2年5月公開)から紹介

- ・ 実践編3「オリジナル学習動画を作ろう」<https://youtu.be/kHF3pRylnic>
- ・ 実践編5「同時双方向型の配信」<https://youtu.be/tcBkPpopMTQ>

オリジナル学習動画作成のポイント

○ 50分の学習時間を想定して学習計画を作り、最初にそれを児童・生徒に提示しましょう。

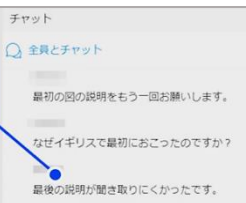
<学習計画の例>

時間	活動内容
1 15分	動画1(説明編)を視聴する
2 15分	教科書の指定された問題に取り組む
3 10分	動画2(問題の解説編)を視聴する
4 10分	問題の復習やノートのまとめ

動画配信やビデオ会議ツールによるオンライン学習は、視聴するだけになりやすく、子供の集中力が途切れやすくなります。

- 子供の主体的な活動を組み合わせた学習計画を立てましょう。
- 統合型学習支援クラウドのコメント機能やチャット機能を活用し、子供からの質問等双方向のやり取りを促しましょう。

コメント機能を使用して、児童・生徒からの質問等にリアルタイムで対応しながら、オンライン指導を行うことができます。



■ 事例を募集しています！

「心のつながりプロジェクトオンライン」



詳しくは通知を御覧願います。
令和3年8月25日付3教指企第861号

東京都教育庁指導部指導企画課
情報教育担当 03(5320)6848